

弊社社員を装った不審メールについて

2022年2月28日
NCS & A株式会社
CISO 執行役員常務 森本 豊

この度、弊社社員を装った不審メールが、社内外を問わず複数の方へ発信されている事実を確認いたしました。

お客様ならびに関係者の皆様にご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

不審メールの見分け方として、次のような特徴が多く確認されています。

- 送信者の氏名表示とメールアドレスが異なっている。具体的には、送信者の氏名表示は実在する弊社社員の氏名だが、メールアドレスの@以下が弊社ドメイン (@ncsa.jp) と異なる。
- パスワード付きZIPファイルや、Excelファイルなどが添付されている。

このような不審メールの添付ファイルを開いたり、メール本文中のURLをクリックすると、コンピュータウイルスに感染する等のおそれがございます。

疑わしいメールが届きました際は、送信者アドレスをご確認いただき、@マーク以下が弊社ドメイン (@ncsa.jp) と異なる場合は、添付ファイルの開封や、本文中のURLをクリックせず、メールを削除していただきますようお願い申し上げます。

不審メール文例①

差出人：山田 太郎<fushin@sample.co.jp> ← 差出人のメールアドレスが、実際と異なる。@以下が弊社ドメイン(@ncsa.jp)と異なる。

発信日時：2022/2/26 04:01:25

宛先：田中一郎様<tanaka@****.jp> ← 宛先の氏名が、タイトルにも含まれている事例が多く確認されている。

タイトル：Fwd: 田中一郎様

ご確認をお願いします。

宜しくお願い致します。

山田 太郎
***-yamada@ncsa.jp

不審メール文例②

差出人：山田 太郎<fushin@sample.co.jp> ← 差出人のメールアドレスが、実際と異なる。@以下が弊社ドメイン(@ncsa.jp)と異なる。

発信日時：2022/2/26 07:07:32

宛先：<tanaka@****.jp>

タイトル：RE: ← タイトルが、空欄かそれに近い事例も多く確認されている。

以下メールの添付ファイルの解凍パスワードをお知らせします。
添付ファイル名: 2022-02-25_1307.zip
解凍パスワード: G4G12ONWZ

山田 太郎

Tel 04*_*_*_*_*_*_*_*_*_* Fax 04*_*_*_*_*_*_*_*_*_* ← 署名の電話番号とFAX番号が、実際と異なる。(氏名とメールアドレスは、合っている)

Mobile 090-*_*_*_*_*_*_*_*_*_*

Mail ***-yamada@ncsa.jp